

Aterm® WD600シリーズ(E)



つなぎかたガイド

インフォメーションサービス

Aterm (エーターム) インフォメーションセンター ADSL担当窓口
お問い合わせの前には、「確認シート」をご記入ください。この情報をもとに内容をお伺いいたします。「確認シート」は添付の「お使いになる前に」(別冊)に入っています。

ナビダイヤル 0570-047110
携帯電話用電話番号 04-7185-8412

お問い合わせ受付時間
午前9時～午後6時(月～金曜日)・午前9時～午後5時(土曜日)
(日・祝日、年末年始、当社の休日はお休みさせていただきます)

■ナビダイヤルおよび携帯電話用電話番号への電話料金はお客様のご負担となります。
■IP電話の設定およびご利用に関するお問い合わせは、ご契約のプロバイダまたは、IP電話接続事業者のお問い合わせ先にご連絡ください。
■パソコンの設置や操作方法などについては、パソコンのサポートセンターなどにお問い合わせください。回線接続の条件などを満たしていない場合や、モデムのご契約およびご解約については、プロバイダにお問い合わせください。

●ホームページ <http://www.aterm.jp/bb-support/> (2005年6月現在) Atermに関する情報を掲載しています。
※Atermの機能や取り扱い方法などで不明な点がございましたら、上記ホームページの「お悩み問題解決手順」をご参照ください。
解決しない場合は、専用フォームにてお問い合わせ(返信はメール)いただくことができます。

Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Netscape®は米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。 Mac, Macintoshは米国その他の国で登録された米国Appleコンピュータ社の登録商標です。 JavaScript®は米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。 その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。
© NEC Corporation 2003-2005. © NEC Access Technica, Ltd. 2003-2005
※この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

1 箱の中身をチェックしよう

●本商品が到着したらすぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、2週間以内に別途添付されている問い合わせ窓口までご連絡ください。

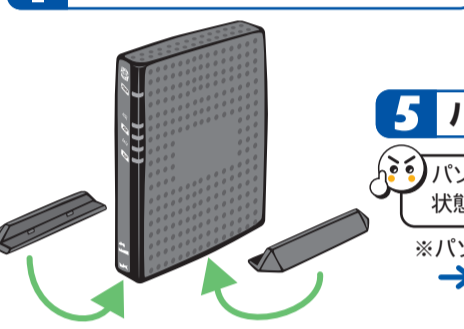
- 本体
- ADSL回線ケーブル (コネクタ: 小)
- ETHERNETケーブル (コネクタ: 大)
- ACアダプタ
- 縦置きスタンド
- スプリッタ
- つなぎかたガイド(本書)
- お使いになる前に(別冊)
- IP電話使いかたガイド(別冊)

2 装置環境をチェックしよう

- ACアダプタは、必ず本商品に添付のものを使用してください。
▶装置故障・発煙・発火の恐れがありますので、他の装置のものを使用しないでください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品には使用しないでください。
 - ACアダプタは、たこ足配線にしないでください。
 - 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。
 - 本商品およびACアダプタは、直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
 - 本商品およびACアダプタは、テレビや電子レンジの近くに置かないでください。
▶通信に影響が出ることがあります。
 - 本商品の通風孔をふさがらないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
 - ・横向きに寝かせる
 - ・収納棚や本棚などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - ・じゅうたんや布巾の上に置く
 - ・テープクロスなどを掛ける
- ※詳しくは、添付の「お使いになる前に」(別冊)に記載しておりますので、用法を守り、ご使用ください。特に、火災、感電などの原因となり、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。また、故障など物損の発生が想定されます。

3 接続して電源を入れよう

1 縦置きスタンドを取り付ける



5 パソコンを接続する

パソコン、本商品ともに電源を切った状態で取り付けてください。
※パソコンにLANポートが必要です。
→「4 パソコンの準備」参照

2 アース線を接続する

アース線は添付されていません。お客様の使用環境に合わせて別途ご準備願います。
→アース線の接続なしでも機器は正常に動作しますが、雷保護等お客様の安全上、アース線を接続してご使用ください。
詳細は「お使いになる前に」(別冊)に記載されている「警告」の「電源」を参照願います。なお、アース線はお近くの電器店等にてお求めいただけます。

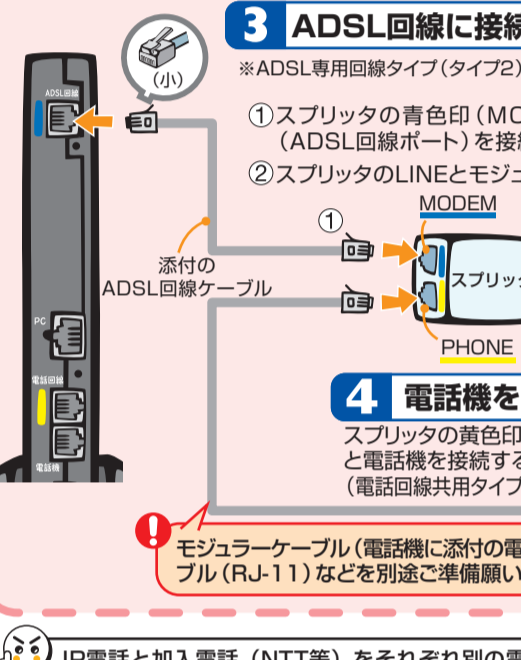
6 電源ジャックを接続する

POWERランプが緑点灯します。

3 ADSL回線に接続する



3 ADSL回線に接続する



IP電話と加入電話(NTT等)をそれぞれ別の電話機で使い分ける場合の接続方法は「機能詳細ガイド」の「IP電話の使い方」を参照してください。
※緊急通報(110、118、119など)はIP電話ではご利用いただけません。

4 電話機を接続する

スプリッタの黄色印(PHONE)と電話機を接続する(電話回線共用タイプ(タイプ1)の場合のみ)

4 パソコンのネットワークを設定しよう

■ パソコンの準備

- LANポートの準備:
本商品を接続するには、パソコンにLANポート(ETHERNETポート) [100BASE-TX/10BASE-T]が必要で、装着されていない場合は、市販のLANカード/LANポートを購入して、取り付けとOSに対するドライバのインストールを行っていただく必要があります。
- ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止:
本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止しない(起動したまま)と本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。(パソコンによっては、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトがあらかじめインストールされている場合があります。)停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■ WWWブラウザ(Internet Explorerなど)の準備

- 本商品は、下記のバージョンのWWWブラウザ(Internet Explorerなど)に対応しています。
- Windows® XP/2000 Professional/Me/98の場合
Microsoft® Internet Explorer Ver.5.5以上に対応
Netscape® 6.1以上に対応
- Mac OS X/9.x/8.xの場合
Microsoft® Internet Explorer Ver.5.0以上に対応
Netscape® 6.0以上に対応
- WWWブラウザの設定確認**
インターネットに接続するには、WWWブラウザの接続設定が「ダイヤルしない」、「プロキシサーバを使用しない」になっている必要があります。また、クイック設定Webを使用するときは「JavaScript®を有効にする」設定になっている必要があります。
設定されていない場合は、裏面の「クイック設定Webをご使用になる前に」を参照して設定してください。

Windows® XP

- 1 [スタート]-[コントロールパネル]を選択する
 - 2 [ネットワークとインターネット接続]をクリックし、[ネットワーク接続]をクリックする
 - 3 [ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]をクリックする
 - 4 [全般]タブをクリックし、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択し、[プロパティ]をクリックする
 - 5 [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]を選択する
 - 6 [OK]をクリックする
 - 7 [OK]または[閉じる]をクリックする
 - 8 [戻る]をクリックし、[ネットワークとインターネット接続]画面の[インターネットオプション]をクリックする
 - 9 [接続]タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は[ダイヤルしない]を選択する
 - 10 [OK]をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

OSがWindows®の場合、インターネットオプションの「LANの設定」でプロキシサーバを使用する設定になっていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。

Windows® 2000 Professional

- 1 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を選択する
 - 2 [ネットワークとダイヤルアップ接続]アイコンをダブルクリックする
 - 3 [ローカルエリア接続]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックする
 - 4 リストの[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択し、[プロパティ]をクリックする
 - 5 [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]を選択する
 - 6 [OK]をクリックする
 - 7 [OK]をクリックする
 - 8 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を選択する
 - 9 [インターネットオプション]アイコンをダブルクリックする
 - 10 [接続]タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は[ダイヤルしない]を選択する
 - 11 [OK]をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

Windows® Me/98

- 1 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を選択する
 - 2 [ネットワーク]アイコンをダブルクリックする
 - 3 リストの[TCP/IP->お使いのLANカード(またはお使いのLANポート)]を選択し、[プロパティ]をクリックする
 - 4 [IPアドレス]タブをクリックし、[IPアドレスを自動的に取得]を選択する
 - 5 [ゲートウェイ]タブをクリックし、何も指定されていないことを確認する
 - 6 [DNS設定]タブをクリックし、[DNSを使わない]を選択する
 - 7 [OK]をクリックする
 - 8 [OK]をクリックする
 - 9 再起動の指示があった場合はパソコンを再起動する
 - 10 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を選択する
 - 11 [インターネットオプション]アイコンをダブルクリックする
 - 12 [接続]タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は[ダイヤルしない]を選択する
 - 13 [OK]をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

4 パソコンのネットワークを設定しよう(Macintoshの場合)

Mac OS X

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]を開き、[ネットワーク]アイコンを選択する
- 2 [表示]を[内蔵 Ethernet]にして、[TCP/IP]タブをクリックし、[IPv4 を設定]を[DHCP サーバを参照]にする
- 3 [DHCP クライアントID]と[DNS サーバ]、[検索ドメイン]を空白にする



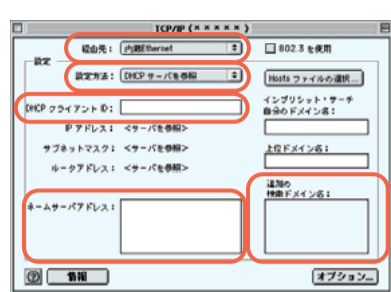
画面は、Mac OS X 10.3を例にしています。上記OS以外をご利用の場合は、ご利用のOSマニュアルをご覧ください。

- 4 [今すぐ適用]をクリックし、ウィンドウを閉じる

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。設定を変更しなかった場合は[今すぐ適用]ボタンが有効になりません。その場合は、そのままウィンドウを閉じてください。

Mac OS 9.x / 8.x

- 1 アップルメニューの[コントロールパネル]の[TCP/IP]を開く
- 2 [経由先]を[内蔵 Ethernet]にする
- 3 [設定方法]を[DHCP サーバを参照]にし、[DHCP クライアント ID]と[ネームサーバアドレス]、[追加の検索ドメイン名]を空白にし、ウィンドウを閉じる



画面は、Mac OS 9.2.2を例にしています。上記OS以外をご利用の場合は、ご利用のOSマニュアルをご覧ください。

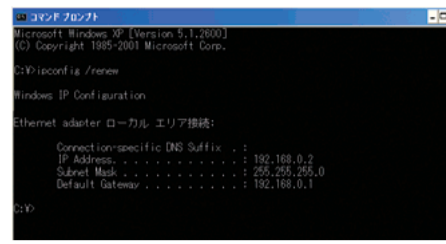
- 4 確認のダイアログが表示されたら[保存]をクリックする

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

本商品とパソコンの接続を確認するには (IPアドレスの確認)

Windows® XP / 2000 Professional

- 1 パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯することを確認する
- 2 パソコンが立ち上がった後、[スタート] - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト]を実行する
Windows® 2000 Professionalの場合は[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト]を実行する
- 3 [コマンドプロンプト]の画面が表示されたら、「ipconfig /renew」と入力して、[Enter]キーを押す
- 4 [Ethernet adapter ローカル エリア接続:]が表示され、IPアドレス (IP Address) が「192.168.0.x」になっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)

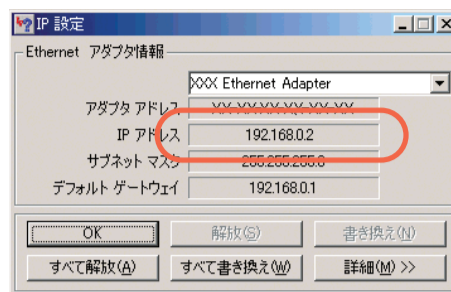


画面は、Windows® XPを事例に記載したものです。

- 5 [exit]と入力して、[Enter]キーを押す

Windows® Me/98

- 1 パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯することを確認する
- 2 パソコンが立ち上がった後、[スタート] - [ファイル名を指定して実行]をクリックし、「winipcfg」と入力後、[OK]をクリックする
- 3 [Ethernetアダプタ情報]の▼をクリックし、お使いのLANカード/ボードを選択する
- 4 IPアドレスが「192.168.0.x」となっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)



- 5 [OK]をクリックする

Mac OS X

- 1 パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯していることを確認する
- 2 アップルメニューから[システム環境設定]を開き、[ネットワーク]アイコンを選択する
- 3 [表示]を[内蔵 Ethernet]にして、[TCP/IP]タブをクリックし、IPアドレスが「192.168.0.x××」になっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)
- 4 ウィンドウを閉じる

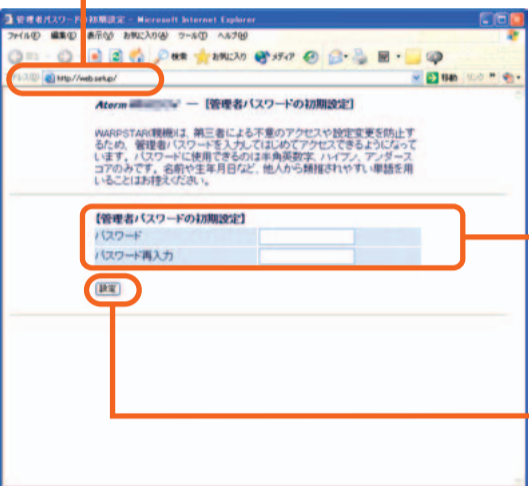
* 本商品のIPアドレスは、「192.168.0.1」(工場出荷時)に設定されています。IPアドレスを変更する場合は、「機能詳細ガイド」の「クイック設定Webの使い方」の「LAN側設定」をご覧ください。

Mac OS 9.x/8.x

- 1 パソコンの電源を入れ、本商品背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯していることを確認する
- 2 アップルメニューから[コントロールパネル] - [TCP/IP]を選択する
- 3 [経由先]を[内蔵 Ethernet]にして、IPの設定画面が表示されたら、IPアドレスが「192.168.0.x×××」になっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)
- 4 ウィンドウを閉じる

5 インターネット接続設定をしよう

- 1 WWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動し、アドレスにhttp://web.setup/と入力して、クイック設定Webのページを開く
本商品のIPアドレスを入力して開くこともできます。(工場出荷時は192.168.0.1です。) 例: http://192.168.0.1/



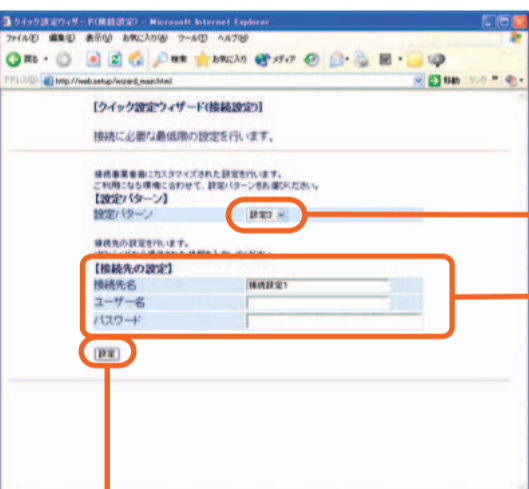
WWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動したときに、「ページが表示できません」または「サーバが見つかりません」と表示された場合は、その状態のままアドレスに「http://web.setup/」と入力して、クイック設定Webのページを開いてください。
クイック設定Webのページが開かない場合は、「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」を参照してください。

クイック設定Webをお使いになるときは、WWWブラウザの設定が「JavaScript®を有効にする」、「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」になっている必要があります。
→ 下記「クイック設定Webをご使用になる前に」参照

- 2 管理者パスワードの初期設定を行う
管理者パスワードは画面に従って任意の文字列 (任意の半角英数字64文字まで) を入力してください。

管理者パスワード記入欄 (パスワードはこちらに覚えておいてください)
管理者パスワードを忘れてしまった場合は、本商品を初期化して、設定をはじめからやり直してください。→ ⑥の「本商品の初期化」参照

- 3 [設定] をクリックする



- 4 設定パターンを選択する

● 近鉄ケーブルネットワーク株式会社の場合
設定パターン [設定3] を選択してください。
* ご利用のADSLサービスの設定がご不明な場合は、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

- 5 接続先の設定をする

プロバイダ/接続事業者の資料に従って設定してください。
● 接続先名:
接続先がわかるようにプロバイダの名称を任意に入力します。入力した名称が接続先の名称として本商品に登録されます。
● ユーザー名:
プロバイダ/接続事業者の資料に従って「認証ID」(ログインID-ユーザーID)を入力します。
* プロバイダによってはIDのあとに、@ドメイン名を入れる必要があります。
● パスワード:
プロバイダ/接続事業者の資料に従ってパスワードを入力します。
* ご契約のプロバイダによっては不要の場合があります。

- 6 入力が完了したら、[設定] をクリックする

クイック設定Webをご使用になる前に

クイック設定Webをご使用になるには、WWWブラウザ (Internet Explorerなど) の設定が以下の設定になっていることが必要です。

- JavaScript® の設定が有効になっていること
→ 「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」をご覧ください。JavaScript® の設定を確認してください。
- 接続設定が「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」設定になっていること
→ 下記を参照して接続設定を確認してください。

WWWブラウザの接続設定の確認

右記はWindows®XP/2000 Professional/Me/98でInternet Explorer Ver.6.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の使用環境(プロバイダやソフトウェア等)によっても変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

- 1 Internet Explorerを起動します。
- 2 [ツール]の[インターネットオプション]を選択します。
- 3 [接続]タブをクリックします。
- 4 ダイヤルアップの設定の欄で、「ダイヤルしない」を選択します。
- 5 [LANの設定]をクリックします。
- 6 [LANにプロキシサーバーを使用する]と[設定を自動的に検出する]の☑を外します。
* プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、従ってください。

マニュアルの見かた

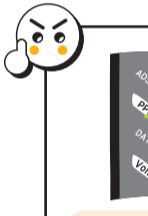
本商品のマニュアルは次の通りです。ご使用の目的に合わせてお読みください。

- お使いになる前に(別冊)
本商品をお使いいただく前にあらかじめ確認していただきたい注意事項、トラブルシューティングを記載しています。
- IP電話使いかたガイド(別冊)
IP電話のご利用方法について記載しています。
- 機能詳細ガイド
本商品の様々な機能については、「機能詳細ガイド」で詳しく説明しています。「機能詳細ガイド」は、ホームページに掲載しています。下記のURLからご覧ください。
<http://www.aterm.jp/manual/p/600ref/>

6 インターネットに接続しよう

インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。

- 1 WWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動する
- 2 外部のホームページを開く
例) ホームページ: <http://www.aterm.jp/bb-support/>



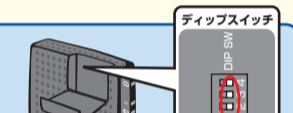
PPPランプが点灯していることを確認してからインターネットに接続してください。PPPランプが点滅しているときは、IDまたはパスワードの誤りが考えられます。設定値をもう一度確認いただき、本商品を初期化してから再度③を行ってください。

本商品の初期化

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して工場出荷時の状態に戻すことをいいます。本商品がうまく動作しない場合や今までとは違う回線に接続し直す場合は、本商品を初期化して初めて設定し直すことをお勧めします。いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。

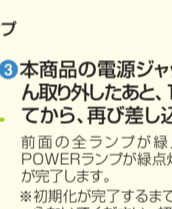
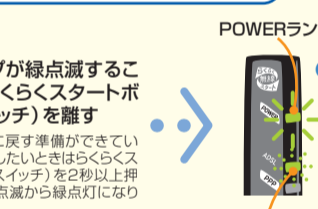
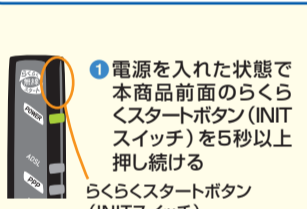
初期化の前に

初期化を行う前に、本商品側面のディップスイッチがすべて「OFF」側になっていることを確認してください。



本商品前面のらくらくスタートボタン (INITスイッチ) を使って初期化を行います

- 1 電源を入れた状態で本商品前面のらくらくスタートボタン (INITスイッチ) を5秒以上押し続ける
- 2 POWERランプが緑点滅することを確認してかららくらくスタートボタン (INITスイッチ) を離す
工場出荷時の状態に戻す準備ができています。初期化を中止したいときはらくらくスタートボタン (INITスイッチ) を2秒以上押し続けます。POWERランプが緑点滅から緑点灯になり、初期化を中止します。
- 3 本商品の電源ジャックをいったん取り外したあと、10秒ほど待つてから、POWERランプが緑点滅したあと、POWERランプが緑点灯すると、初期化が完了します。
* 初期化が完了するまで電源は絶対に切らないでください。初期化の途中で電源を切ると、モデルが故障します。



7 IP電話の設定をしよう

※必ずインターネットに接続したあとに設定してください。
本商品に添付の設定ガイド等をご参照のうえ、IP電話の設定をしてください。

IP電話の設定には、ご契約いただいたプロバイダ発行のIP電話に関する情報が必要です。
※IP電話の契約方法によっては、IP電話開通日がADSLの開通日と異なる場合があります。
※ご不明な場合は、ご契約いただいたプロバイダへお問い合わせください。



前面のVoIPランプが緑点灯の状態でない場合は、IP電話のご利用はできません。必ず、サービス契約および登録設定を行ってください。
VoIPランプが消灯または赤点灯の場合は、IP電話はご利用できません。

設定後は、「IP電話使いかたガイド」(別冊)をよく読み、通話の確認をしてください。

▶クイック設定Webでは、IP電話をさらに快適にご利用するための設定を行うことができます。設定方法は、「機能詳細ガイド」の「IP電話の使い方」をご参照ください。(サービス利用に対するの必須項目ではありません。)

無線LANをご利用になる場合

無線LANサービスをご利用になるためには、本商品装着用の無線LANカードと無線LAN端末 (子機) が必要です。

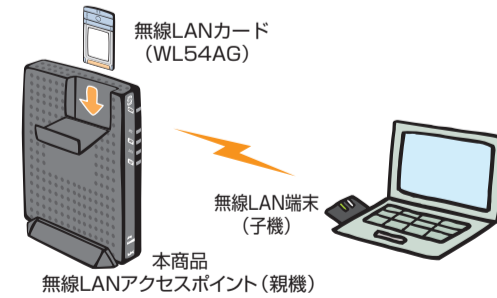
本商品に装着する無線LANカードについて

本商品に装着できる無線LANカードはAterm WL54AGのみです。本商品への装着については、無線LANカードに添付の取扱説明書をご覧ください。

無線LAN端末 (子機) について

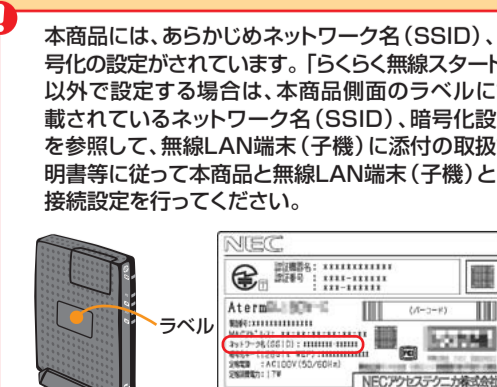
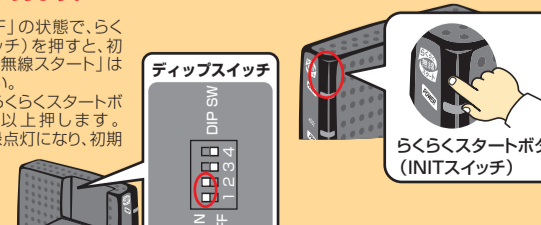
無線LAN端末 (子機) は、別途ご用意ください。
* 無線LAN端末 (子機) として使える機器については、ホームページ (<http://www.aterm.jp/bb-support/>) にてご確認ください。

無線LAN端末 (子機) の設定については、無線LAN端末 (子機) に添付の取扱説明書をご覧ください。



本商品は「らくらく無線スタート」対応機種です。

本商品の無線LANの設定は、らくらくスタートボタン (INITスイッチ) を使うことができます。
[らくらく無線スタート]
設定方法については、「らくらく無線スタート」に対応した無線LAN端末 (子機) に添付の取扱説明書等をご覧ください。
* [らくらく無線スタート] に対応した無線LAN端末 (子機) については、ホームページ (<http://www.aterm.jp/bb-info/>) にてご確認ください。
なお、本商品で「らくらく無線スタート」で設定を行う際は、本商品の側面にあるディップスイッチの1、2を「ON」側にしておく必要があります。
* ディップスイッチがすべて「OFF」の状態では、らくらくスタートボタン (INITスイッチ) を押すと、初期化準備状態となり、「らくらく無線スタート」は行えませんので、ご注意ください。
(初期化を中止したいときは、らくらくスタートボタン (INITスイッチ) を2秒以上押し続けます。POWERランプが緑点滅から緑点灯になり、初期化を中止します。)
* [らくらく無線スタート] 設定が完了したら、ディップスイッチは元に戻します。



本商品には、あらかじめネットワーク名 (SSID)、暗号化の設定がされています。「らくらく無線スタート」以外で設定する場合は、本商品側面のラベルに記載されているネットワーク名 (SSID)、暗号化設定を参照して、無線LAN端末 (子機) に添付の取扱説明書等に従って本商品と無線LAN端末 (子機) との接続設定を行ってください。